

HFSCC10年史「あしあと」



第5回 「いよいよ発進 ③ 事務局、奮闘する」

(敬称略)

2003年(平成15年) ●視察、各所での事例発表、メディアへの出演がメジロ押し

自主クラブがそれぞれ独自で活発な活動を始める一方で、事務局は各方面からの視察に対応していた。

正式設立から10年間の視察対応リストを見てみると、行政(世田谷区の各部署や東京都)、他自治体(他県、他区の行政や、総合型地域スポーツクラブの立ち上げにかかわる団体、他の総合型地域スポーツクラブ)、そして大学の学生さんや先生方などの研究をなさっている方々に大きく分けられる。合計67団体、人数は600名以上に及んだ。学生さんの中には、卒業論文のテーマとして「総合型地域スポーツクラブ」に取り組み、単身で訪問される方も多かった。

HFSCC 視察対応(2002年2月~2011年2月)

●行政(世田谷区、東京都)	8
●他自治体(他県、他区の行政) 総合型地域スポーツクラブ立ち上げにかかわる団体	
他の総合型地域スポーツクラブ	30
●学生、教員	29



※1 近年の視察の様子
2021年10月「三鷹市立中学校部活動の在り方に関する検討委員会」

ほとんどの視察目的は「いかにして短期間で活動を始められたか」という点や、そのノウハウであり、既出の「四つの奇跡」を、パワーポイントの資料を使って説明することが多かった。

「校長の決断」「既団体の合意」「地域の多様な人材」については、視察以降でも構築することはできるかもしれないが、その時既に10年間積み重ねてきた学校との連携を基本とした「地道な地域活動」は、これから総合型地域スポーツクラブを創設しようという人々にとって、それから得ようとしてもどうしようもないものだったかもしれない。

また、パネラーや講師として実践報告などの発表の場をいただくことも多かった。

最初の場は、2003年2月15日、世田谷区の体育指導委員(現スポーツ推進委員)協議会主催の「第2回せたがや生涯スポーツセミナー」でのパネラーとしての参加で、初代事務局長の吉岡 卓が設立の経緯などを説明した(※2)。このセミナーは3年連続して開催された。

●2003年3月 東京都教育庁「総合型地域スポーツクラブ実践講座」(国立オリンピック記念青少年総合センター)

●同年10月 東京都教育庁「平成15年度地域スポーツクラブマネージャー講座」(東京都教育庁調布庁舎)

●同年12月~翌年3月、4回連続の目黒区教育委員会スポーツ振興課「総合型地域スポーツクラブ設立に向けて」(目黒区住区センター)



※2 パネラーとして実践報告を行う吉岡初代事務局長(右から二人目)

- 2004年1月 世田谷区教育委員会「学校協議会玉川地区フォーラム2004」(中町小学校)で事例発表
- 同年2月 東京都発行の冊子「みんなの生涯学習No.69」に事例掲載
- 同年5月 世田谷区の地域FM放送「エフエム世田谷」に電話出演
- 同年9月 エフエム世田谷「せたがやスクール・クルーズ」から取材を受ける

ラジオ出演では、世田谷区で初めて発足した総合型地域スポーツ(・文化)クラブ「HFSCC」が、中学校施設を拠点として地域に根ざし、いつでも誰でも気軽にスポーツ・文化活動を楽しめる場として、また生徒の健全育成、地域住民の生涯学習の場として活動していることを紹介した。「せたがやスクール・クルーズ」は世田谷区の学校の魅力を紹介する番組で、地域住民が指導にあたるクラブとして卓球、クラシックバレエが取材を受け、活動内容が放送された。

以後、毎年パネラーや講師として事例発表を行ったり、自治体の広報誌に掲載されたりすることが増え、事務局、事務局長、クラブマネージャー、広報部などは準備や対応に奮闘した。

この間、

- 2004年3月 「平成15年度世田谷区スポーツ功労賞」
- 2007年10月 「スポーツの振興と区民生活向上への貢献」に対し、世田谷区制施行75周年に際し世田谷区より表彰
- 同月 「社会体育の普及振興に貢献した優良団体」として東京都教育委員会より東京都功労者表彰を受けた。

このような活動は、各所で「総合型地域スポーツクラブ」が普及するにつれ、少なくなっていくが、現在東京都に約150あるクラブのいくつかには、多少なりともヒントを得ていただけたかと、また、相互に良いところを学び合いながら発展していければ、と思う。

年月日	講師・パネラー	年月日	取材・記事掲載
2004			
1月15日	目黒区教育委員会スポーツ振興課	2月9日	東京都「みんなの生涯学習」No.69
1月25日	世田谷区教育委員会	5月26日	エフエム世田谷「世田谷通信」
2月15日	目黒区教育委員会スポーツ振興課	9月4日	エフエム世田谷「せたがやスクール・クルーズ」
2月28日	世田谷区体育指導委員協議会	10月1日	月刊「コーチングクリニック」
3月15日	目黒区教育委員会スポーツ振興課		
7月10日	東京都広域スポーツセンター		
12月19日	東京都広域スポーツセンター		
2005			
3月15日	世田谷区体育指導委員協議会	4月2日	朝日新聞深沢販売店広報紙「深沢探訪」005号
8月28日	日本体育スポーツ政策経営学会	4月9日	日本経済新聞朝刊「生活のレシビ」欄
9月10日	東京都体育指導委員協議会第3ブロック研修会		東京・首都圏経済面「生活のレシビ・ゆとりライフ」欄に、家族が近所で楽しめるスポーツ施設として、総合型地域スポーツクラブの盛況ぶりが取り上げられました。主な施設のトップにHFSCCが記載されました。
10月1日	東京都スポーツ文化事業団		
11月25日	前日本スポーツ協会		
12月10日	第2回東京都社会体育中央研修会		
12月11日	東京都広域スポーツセンター		
12月18日	東京都広域スポーツセンター		
2006			
2月11日	葛飾区総合型地域スポーツクラブ育成研修会	11月11日	日本教育新聞社「部活動の再生」
2月13日	東京都中学校校長会		
2月26日	HFSCC主催講演会 クラブ発足5年目を迎え、今後の自主的なよりよい運営を目指すことを目的とし開催されました。講演では「クラブ運営を経営と捉える」「後継者を探して育て、新陳代謝を図る」などの貴重な助言がありました。		
2007			
1月13日	東京都広域スポーツセンター	2月10～12日	東京都教育委員会「総合型スポーツクラブ」紹介DVD撮影
6月16日	東京都広域スポーツセンター	10月30日	日本体育協会メールマガジン 連携ニュース第26号

※3 講師・パネラー、取材・記事掲載など①

2008			
1月26日	東京都体育指導委員協議会	9月28日	エフエム世田谷「世田谷通信」
2月3日	東京都広域スポーツセンター	10月25日	MXテレビ「どうする？東京」
2月9日	世田谷区スポーツ振興財団		世田谷区には総合型地域スポーツクラブが4つ(当時)ある中、最初に設立したクラブとして設立の経緯、活動内容、会員の声などインタビューを受ける形で約15分間放送されました。当クラブは、スポーツだけでなく文化部も含め23の自主クラブがあるという特徴、地域との関係の重要性などについて、クラブマネージャーが説明しました。
2月16日	東京都体育指導委員協議会		
3月8日	東京都体育指導委員協議会		
7月5日	横浜市体育協会		
9月22日	大田区スポーツ振興課		
9月27日	東深沢中学校PTA研修会※		※設立から6年経過し、東深沢中学校PTAからの依頼によりHFSCCの説明を行いました。アンケートでは、HFSCCの設立の経緯を初めて知ったなどの声が聞かれ、PTAとの緊密なコミュニケーションの必要性を感じました。
10月4日	東京都体育指導委員協議会		
11月21日	練馬区スポーツ振興課		
2009			
1月17日	東京都体育指導委員協議会	7月6日	テレビ朝日「東京サイト」
11月19日	第50回全国体育指導委員研究協議会		総合型地域スポーツクラブの掲げる理念の一つである地域住民の生涯スポーツを実践する場としてのHFSCCが取材を受け、80歳代の卓球部員と太極拳部の会員の活動の様子が放映されました。
11月20日	約2000人が参加した協議会では、四つの分科会でパネルディスカッションが開催されました。その一つにパネラーとして参加したクラブマネージャーが、約500人の前でHFSCCの設立から活動内容、課題などについて詳しく発表しました。		
2010			
3月7日	世田谷区スポーツ振興財団		
2011			
2月25日	大田区スポーツクラブ指導者講習会	5月25日	世田谷区「区のおしらせ・せたがや・地域版」

※4 講師・パネラー、取材・記事掲載など②